

特定非営利活動法人

なもし開縁隊

*代表者：理事長 門屋 哲朗
*所在地：松山市東長戸4丁目6番7号
*活動分野：まちづくり、環境保全、
経済活動の活性化、
職業能力の開発又は雇用機会の拡充
活動団体の連絡助言又は援助

*活動地区：松山市、東温市、南予
*連絡先 (TEL)：089-927-2810
*連絡先 (FAX)：089-927-2810
*HP：
里山のお米づくりプロジェクト
<http://sato-machi.chicappa.jp/namoshi-satoyama/>

活動をはじめた「きっかけ」

農家との出会いを契機に、農業の衰退を何とかしたいということからスタート。
農業をブランド化できないかということで、働きかけをしていた時に、松山ロープウェー街の活性化をして欲しいという要望を受けて、「楽市楽座」という形で、市民と農家、水産業者、商工者が直接ふれあえる市場を開催。これをきっかけに、農家の情報発信の場としても活用。任意の団体としての活動を10年ほど行い、平成17年に「特定非営利活動法人 なもし開縁隊」を設立。

現在の主な取り組み

『地域密着型の地域育成・人材育成』

* 里山お米づくり・里山小麦づくりプロジェクト

東温市河之内の宝蔵寺集落をフィールドに、耕作放棄地や休耕田となっている農地を市民農園として、オーナーを募集し、お米づくり・小麦づくりを支援。

農業体験やフィールドでみられる貴重な動植物に関する環境学習として、大学の交換留学生や中高生の受け入れを実施。

* まちづくりの推進活動および交流の促進

港町・三津浜のお好み焼き「三津浜焼き」と、今も残る古い町並み「レトロ三津浜」のスポット案内など、三津浜のまちづくり計画への企画や助言、これらを紹介する『浜ぶら』の管理・運営を実施。

▼ 農作業体験をする交換留学生



▼ 地元高校生の環境学習の開催



なもし開縁隊HP(ブログ)より

～活動団体の声～

まちの人や地域の人をまきこんで、地域の資源を活かして、地域が自立できるようにサポートすることが、なもし開縁隊の役目だと感じている。

また、まちづくり支援の活動を活かして、大学生を中心に、あらゆる役割を担えるスタッフが育成できており、安心して任せていけることで、活動の継続・発展に期待している。

現在は、里山お米づくりを土台としたプラットフォームづくりを進めていきたいと考えている。